



かもと稲田支援学校

新聞

今年で開校から5年目を迎えた
かもと稲田支援学校。
地域とつながりながら、学校行事や
授業に取り組む児童生徒の様子を
お伝えします。

第2号

令和8年2月発行

発行者：熊本県立
かもと稲田支援学校
校長 土井 裕三子



かもと稲田まつり～小中学部学校祭～

かもと稲田まつり

～手をつなごう きらきらひかる かも稲の輪～

令和7年10月11日にかもと稲田まつりを開催しました。

第1部では小中学部の子供たちが山鹿地域の方々との関わりを通して学んだことを発表しました。第2部は、地域の方にもブースの運営や参加をしていただいた「ふれあいタイム」でした。

これからも地域の方々と積極的に関わりながら学びを深めていきたいと思ひます。



小学部の様子



鹿本小学校の4年生と 交流学習を行いました！

11月20日、小学部3～6年生が鹿本小学校の4年生徒と交流学習を行いました。

会場となった鹿本小学校では、4年生の子供たちが、開閉会式やゲーム、ダンスを考えて準備してくれていました。本校の子供たちも大喜びで楽しく交流することができました。

また来年も、一緒に交流学習ができることを楽しみにしています♪



中学部の様子

道徳「山鹿の文化を知ろう」

～山鹿灯籠の魅力体験～

12月16日、中学部道徳の授業で3人の灯籠師さんをお迎えしました。

授業の前半では山鹿灯籠の歴史や魅力についてお話を伺い、後半は実際に灯籠作りを体験しました。山鹿灯籠作りの技法に生徒たちは悪戦苦闘。それでも集中して取り組み、完成した作品を笑顔で眺めていました。

これからも山鹿の文化を知り、大切にしていきたいです。



高等部の様子



熊本県立装飾古墳館に 行きました！

1月14日、高等部3年生が校外学習として熊本県立装飾古墳館を訪れました。

館内見学では、装飾古墳の歴史や当時の人々の暮らしについて学び、体験活動では勾玉作りと火おこし体験を行いました。勾玉を手嬉しそうな表情を浮かべる生徒、イキイキと火おこし体験に参加する生徒の姿が見られました。屋外の古墳も見てその大きさにびっくり！充実した学習となりました。